

# 来年「創基155年」を迎える名古屋大学

## 東山キャンパスに 共創の場 "ComoNe" オープン

コモンネクサス (通称コモネ)



名古屋大学 東山キャンパス (写真は全て月刊東海財界編集部)

「前例のない変化の時代に挑む」と杉山直 15 代総長がメッセージを掲げた名古屋大学 (名古屋市不老町) は 2020 年、岐阜大学とともに国立大初の 1 法人 2 大学制の東海国立大学機構としてスタートするなど進化を加速させている。一方で、これまで社会に有為な人材を多く輩出し、ノーベル賞受賞者が 6 人生まれるなど輝かしい実績と歴史を持つ。今年 は 1939 (昭和 14) 年の名古屋帝国大学創立から 86 年、49 (昭和 24) 年の新制大学発足から 76 年を迎えた。

### 「創基 155 年」

名大の源流は 1871 (明治 4) 年、名古屋藩の仮病院・医学校の設立を基 (もと) とし、来年 2026 年に「創基 155 年」を迎える。1920 (大正 9) 年に県立愛知医科大学に発展、その後、我が国最後の帝国大学として産声を上げた。

「先行した旧帝国大学 6 校と比べて総合大学としての歴史は浅く、規模も最小」 (名大ホームページ) だったが「自由闊達」な学風の下、「創造的な研究活動によって真理を探究し」「自発性を重視する教育実践によって論理的思考力と想像力に富んだ勇気ある知識人を育てる」ことを高く掲げてきた (同)。

2004 年、国立大学法人・名古屋大学として新スタートし、2018 年には世界最高水準の教育研究活動が見込まれる国立大学法人として文科大臣から「指定国立大学法人」に指定された。そして 2020 年、複数大学を運営するわが国初の国立大学法人・東海国立大学機構を設置し、岐阜大学と法人統合した。

名大は 25 年 5 月現在、文学部、教育学部、法学部、情報学部、理学部、医学部、工学部、農学部の 9 学部と 13 研究科の大学院、3 附属研究所、5 共同利用・共同研究拠点、21 学内共同教育研究施設などを有するわが国の基幹的総合大学として偉容を誇っている。学部学生約 9500 人と大学院生約 6400 人の計約 1 万 6000 人が学び、教員約 1600 人の陣容。

2000 (平成 12) 年に「名古屋大学学術憲

章」を制定した。それによると「名古屋大学は、自由闊達な学風の下、人間と社会と自然に関する研究と教育を通じて、人々の幸福に貢献することを使命」とし、「とりわけ、人間性と科学の調和的発展を目指し、人文科学、社会科学、自然科学をともに視野に入れた高度な研究と教育を実践する」と定めた。

そのために各 2 つの基本目標と基本方針を策定。

基本目標は①研究と教育＝創造的な研究活動によって真理を探究し、世界屈指の知的成果を生み出す。自発性を重視する教育実践によって、論理的思考と想像力に富んだ勇気ある知識人を育てる②社会的貢献＝先端的な学術研究と国内外で指導的役割を果たしうる人材の養成を通じて、人類の福祉と文化の発展ならびに世界の産業に貢献する。立地する地域社会の特性を生かし、多面的な学術研究活動を通じて地域の発展に貢献する。国際的な学術連携および留学生教育を進め、世界とりわけアジア諸国との交流に貢献する。

基本方針は①研究教育体制と②大学運営について述べている。

その後、2001 年、理学研究科教授、野依良治氏がノーベル化学賞を受賞し、08 年に元理学部教授、下村脩氏が同化学賞、同大出身の理学博士、小林誠氏と益川敏英氏が同物理学賞を受け、14 年には元工学部教授、赤崎勇氏と工学研究科教授、天野浩氏が同賞を受賞